

中小規模製造業者の**製造分野**における
DX 推進ガイド活用

用語集

Glossary

160 個の用語と略語を掲載

独立行政法人情報処理推進機構

用語一覧

内容

用語一覧	2
1. 用語	9
[あ]	9
アジャイル agile	9
アジャイルガバナンス agile governance	9
アジリティ agility	9
アライアンス alliance.....	9
[い]	9
イーサキャット EtherCAT	9
イーサネット ethernet.....	9
イノベーション innovation.....	9
インダストリー4.0 Industry 4.0	9
[う]	10
運用技術 operation technology.....	10
[え]	10
エコシステム ecosystem	10
エビデンス evidence	10
エンゲージメント engagement	10
[お]	10
オープンイノベーション open innovation	10
オントロジー ontology.....	10
[か]	10
カニバリゼーション/カニバリ cannibalization.....	10
ガバナンスイノベーション governance innovation	11
カーボンニュートラル carbon neutral.....	11
[き]	11
共創 co-creation.....	11
競争領域 competitive area.....	11

協調領域 cooperation area	11
共特化 co-specialization.....	11
[<]	11
クラウドコンピューティング cloud computing	11
[け]	12
ケイパビリティ capability.....	12
[こ]	12
工程表 bill of process.....	12
コミットメント commitment.....	12
コモディティ化 commoditization	12
コンピテンシー competency.....	12
[さ]	12
サイバーフィジカルシステム cyber-physical systems	12
サブスクリプション/サブスク subscription	13
サプライチェーン supply chain.....	13
[し]	13
事業継続計画 Business Continuity Planning.....	13
持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals.....	13
持続的イノベーション sustaining innovation.....	13
ジャストインタイム Just In Time.....	13
[す]	13
スタートアップ企業 startup company.....	13
スマート smart.....	14
スマート工場 smart factory	14
スマートサービス smart service.....	14
スマートファクトリー smart factory	14
スマートプロダクト smart product.....	14
スマートマニュファクチャリング smart manufacturing.....	14
[せ]	14
制御盤 control panel.....	14
セマンティックス semantics.....	14
[そ]	14

相互運用性 interoperability	14
ソフトウェアファースト software first	15
[て]	15
ディスラプション disruption	15
ティール組織 Teal organization	15
出口戦略/計画 exit plan	15
デザイン思考 design thinking	15
デジタイゼーション digitization	15
デジタライゼーション digitalization	15
デジタルガバナンスコード digital governance code	15
デジタル完結 digital completion	15
デジタル原則 digital principles	16
デジタル製造エコシステム digital manufacturing ecosystem	16
デジタルトランスフォーメーション Digital Transformation	16
データ主権 data sovereignty	16
データファブリック data fabric	16
デリバリー delivery	16
[に]	16
ニューノーマル new normal	16
[の]	17
ノーコード開発 no-code development	17
[は]	17
破壊的イノベーション disruptive innovation	17
バリューアップ value up	17
[ひ]	17
標準時間 standard time	17
[ふ]	17
フィールドシステム FIELD system	17
部品表 bill of materials	17
ブルーオーシャン戦略 blue ocean strategy	17
ブレークスルー breakthrough	18
プレコンペティティブ pre-competitive	18

[ま]	18
マイクロサービス micro service.....	18
マインドセット mindset.....	18
マシニングセンター machining center	18
マスカスタマイゼーション mass customization	18
マテリアルハンドリング material handling.....	18
[も]	18
モノのインターネット Internet of Things	18
[ゆ]	18
ユニコーン企業 unicorn company.....	18
[ら]	19
ラン・ザ・ビジネス run the business.....	19
[り]	19
リスキリング reskilling	19
リーンソフトウェア開発 lean software development	19
リーンスタートアップ lean startup	19
[れ]	19
レガシー legacy	19
レジリエンス resilience	19
レッドオーシャン red ocean	19
[ろ]	19
ローコード開発 low-code development	19
ロジスティックス logistics.....	20
[2].....	20
2025 年の崖 cliff in 2025	20
[5].....	20
5G(ふあいぶじー) 5 generation.....	20
5S(ごえす) 5S	20
[D]	20
DevOps (でぶおぷす) DevOps	20
DX レポート (でいーえっくすれぽーと) DX report	20
[F]	20

FAIR 原則(フェアげんそく) The FAIR Data Principles	20
[G]	21
GAIA-X(がいあえっくす) GAIA-X.....	21
[N]	21
NC マシン(えぬしーましん) NC machine	21
[S].....	21
Society5.0(そざえてい 5.0) Society5.0	21
ST 変換(えすていーへんかん) standard time conversion.....	21
2. 略語	22
[A].....	22
AAS Asset Administration Shell.....	22
AD Analog/Digital.....	22
AGV Automatic Guided Vehicle.....	22
AI Artificial Intelligence	22
[B].....	22
BCP Business Continuity Planning	22
BOM Bill Of Materials.....	22
BOP Bill Of Process.....	22
[C].....	22
CAD Computer-Aided Design	22
CAE Computer-Aided Engineering	22
CAM Computer-Aided Manufacturing	23
CD Committee Draft.....	23
CIOF Connected Industries Open Framework	23
CPS Cyber-Physical System	23
[D]	23
DB DataBase	23
DFFT Data Free Flow with Trust	23
DSA Data Society Alliance.....	23
DT Digital Twin.....	23
DX Digital Transformation	23
[E].....	23

EDI Electronic Data Interchange	23
ERP Enterprise Resources Planning.....	24
EtherCAT Ethernet for Control Automation Technology	24
[F].....	24
FA Factory Automation	24
FIELD FANUC Intelligent Edge Link and Drive.....	24
[G]	24
GAFA Google, Amazon, Facebook, Apple	24
GW GateWay	24
[I].....	24
IEC International Electrotechnical Commission.....	24
IoT Internet of Things	24
IPA Information-technology Promotion Agency.....	24
ISO International Organization for Standard.....	25
ITCA IT Coordinators Association	25
IVI Industrial Value chain Initiative.....	25
IVRA IVI Reference Architecture	25
[J]	25
JIT Just In Time.....	25
[K].....	25
KPI Key Performance Indicator	25
[M]	25
MC Machining Center.....	25
MES Manufacturing Execution System.....	25
METI Ministry of Economy, Trade and Industry	25
MOM Manufacturing Operations Management	26
[N]	26
NC Numeral Control	26
[O]	26
OI Open Innovation.....	26
OLE Object Linking and Embedding	26
OPC Open Platform Communications.....	26

OPC OLE for Process Control	26
OPC-UA OPC-Unified Architecture	26
OT Operation Technology.....	26
OTA Over The Air.....	26
[P]	27
PF Platform	27
PG Program	27
PLC Programmable Logic Controller.....	27
PLM Product Lifecycle Management.....	27
PoC Proof of Concept	27
[Q]	27
QMS Quality Management System	27
[R].....	27
RAMI Reference Architectural Model Industrie.....	27
RRI Robot Revolution and Industrial IoT Initiative	27
[S].....	27
SCADA Supervisory Control And Data Acquisition.....	27
SCM Supply Chain Management	28
SDGs Sustainable Development Goals.....	28
SE Systems Engineering.....	28
SMB Small and Medium Business	28
SOA Service-Oriented Architecture	28
SoS System of Systems.....	28
ST Standard Time.....	28
[T].....	28
TC Technical Committees	28
[V].....	28
VUCA Volatility, Uncertainty, Complexity, Ambiguity.....	28
[W]	29
Wi-Fi Wireless Fidelity.....	29

1. 用語

[あ]

アジャイル agile

俊敏。ソフトウェア開発ではユーザの変化する要求に対応するために、機能を中心とした小さな開発サイクルを回す開発。

アジャイルガバナンス agile governance

環境変化に応じてゴールを随時変更していくガバナンス（統治）モデル。

ビジネスでは企業が自分自身を管理するときに環境変化に応じてゴールを随時変更していくこと。

アグリティ agility

機敏性。環境変化に素早く対応すること。

アライアンス alliance

同盟。ビジネスでは複数の企業が連携する体制。

[い]

イーサキヤット EtherCAT

自動制御システムのコントローラとデバイス間のリアルタイムネットワーク技術。
EtherCAT は Ethernet for Control Automation Technology の略語。

イーサネット ethernet

有線によるコンピュータネットワーク技術の一つで、現在の主流。

イノベーション innovation

新機軸。ビジネスでは新規技術による革新。

インダストリー4.0 Industry 4.0

第4次産業革命。ドイツで製造業の生産性向上を目的とした国家プロジェクト。

[う]

運用技術 operation technology

設備機器やシステムを運用するための技術。略語は OT。

製造分野では主に工場の生産設備や機械の運用管理をする技術を指す。

[え]

エコシステム ecosystem

生態系。ビジネスでは企業間のビジネス連携により共存していくシステム。

製造分野では多様な特徴を持つ各製造企業がそれぞれの強みを元に、製造部品や製造工程を分担し、さらに製造企画から製品販売、運用までを協力しながら企業活動をすることで全体として得られる利益を享受するような製造分野エコシステムの例がある。

エビデンス evidence

根拠、証拠、裏付け。

エンゲージメント engagement

誓約。ビジネスでは深い関係性を示す。

[お]

オープンイノベーション open innovation

他の組織が持つもの（オープン）を活用して、新機軸（イノベーション）を打ち立てること。

オントロジー ontology

存在論。情報科学では概念と概念間の関係の対。対象の意味（セマンティックス）を形式的に記述するときに使われる。

[か]

カニバリゼーション/カニバリ cannibalization

共食い。ビジネスでは自社の製品が自社の別の製品と売上を食い合うこと。

ガバナンスイノベーション governance innovation

ガバナンス(統治)モデルの新機軸。

ビジネスでは企業が自分自身を管理するモデルの新機軸のこと。その一つにアジャイルガバナンスがある。

カーボンニュートラル carbon neutral

炭素中立。温室効果ガスの排出量から吸収量と除去量を同じにすること。目的は地球温暖化を防止すること。

[き]

共創 co-creation

価値を共に創ること。

競争領域 competitive area

ビジネスでは価格や機能差などで競争する領域。主に実装部分が競争領域になる。

協調領域 cooperation area

ビジネスでは仕様などで協調する領域。共通仕様にすることで顧客価値を向上させる領域。製造分野では製造プラットフォームやそのインターフェースを共通にすることで、効率的に製造することができ、顧客価値を向上させる。

共特化 co-specialization

資源を結びつけて生まれる相互補完的な効果。

例えば製造業ではOT(運用技術)とIT(情報技術)の共特化による変革で新たなサービスが生まれている。

[<]

クラウドコンピューティング cloud computing

クラウドとは雲のこと。クラウドコンピューティングはインターネットを通じてサービスを利用する形態。

クラウドシステムやクラウドサービスも同様にインターネットを通じて構成するシステム

やそのサービス。

[け]

ケイパビリティ capability

能力。ビジネスでは企業の組織的能力や強み。

ダイナミック・ケイパビリティ dynamic capability は動的能力の意味であり、ビジネスでは変化する経営環境に合わせて素早く変革できる経営能力。デイヴィッド・J・ティースの提唱。

オーディナリー・ケイパビリティ ordinary capability は普通の能力のことであり、ビジネスでは経営資源を効率的に利用して最大限の利益を得る能力。

[こ]

工程表 bill of process

製品の製造で部品単位の工程の流れ（プロセスフロー）を示した表で、部品表とともに用いられる。略称は BOP。

コミットメント commitment

委任。責任を伴う約束。

コモディティ化 commoditization

日用品化。ビジネスでは製品やサービスの技術進歩がなくなったため類似のものがあふれ、その価値が低下すること。

コンピテンシー competency

高業績者の行動特性。人材活用や評価で使われる。デビット・マクレランドらが提案。

[さ]

サイバーフィジカルシステム cyber-physical systems

実世界（フィジカル空間）におけるモノやヒト、コトのデータを収集し、コンピュータの仮想世界（サイバー空間）でデジタル技術を用いてデータを知識とし、それをフィジカル空間にフィードバックして価値を創出するループを繰り返すシステム。

サブスクリプション/サブスク subscription

寄付、予約金。ビジネスでは料金を支払うことで一定期間、製品やサービスを利用できるビジネスモデル。

サプライチェーン supply chain

原材料や部品の供給網。製造から配送、販売などに関わる全部を指す。

製造分野では製品の原材料や部品の供給から、製品の製造や加工、そして製品の配送から販売に至る一連の企業間連携によるネットワーク。

[し]

事業継続計画 Business Continuity Planning

企業が自然災害やシステム障害などの緊急事態に事業を継続するための計画。この計画では災害を最小限に抑え、早期復旧を図る。略語は BCP。

持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals

国連が定めた 2030 年まで持続可能な世界を目指すための目標。略称は SDGs (発音はエスディージーズ)。

持続的イノベーション sustaining innovation

既存価値を向上するために継続して生み出すイノベーション。

ジャストインタイム Just In Time

必要なものを、必要なときに、必要な数だけ生産や供給すること。在庫を持つことなく生産できる。略語は JIT。

[す]

スタートアップ企業 startup company

新たなビジネスモデルで活動する会社。

スマート smart

賢い。ビジネスでは人工知能などの高度なデータ処理をしているという意味で使われる。

スマート工場 smart factory

生産設備をデジタル化し、ネットワーク上でデータをやりとりすることで効率化している工場。

スマートサービス smart service

AI や IoT などのデジタル技術を使い、顧客に高い体験価値を与えるサービス。

スマートファクトリー smart factory

スマート工場と同義。

スマートプロダクト smart product

AI や IoT などのデジタル技術を使い、製品に自律動作など高付加価値を追加したもの。

スマートマニュファクチャリング smart manufacturing

製造工程をデジタル化し、ネットワーク上でデータをやりとりすることで効率的に製造すること。

[せ]

制御盤 control panel

機械設備を制御するための電気制御機器を入れた盤（機械の箱）。動力回路と制御回路から構成される。

セマンティックス semantics

意味論。文法では構文に対する意味として使われる。

[そ]

相互運用性 interoperability

複数のシステムが相互にデータやサービスの交換ができる能力。

ソフトウェアファースト software first

IT とそれを構成するソフトウェアの活用を中心とする考え方。

[て]

ディスラプション disruption

破壊。ビジネスでは破壊的イノベーションの意味で使われることがある。

ティール組織 Teal organization

自律的に進化を続ける組織。2014 年にフレデリック・ラルーが提唱。

出口戦略/計画 exit plan

投資から収益を得る戦略や計画。Exit プランやイグジットプランとも呼ばれる。

デザイン思考 design thinking

デザインするときの考え方のひとつで以下の 5 個のプロセスからなる。観察・共感、定義、概念化、試作、テスト。

デジタイゼーション digitization

デジタル化。IT 化と同義。

デジタライゼーション digitalization

デジタル化して価値を創ること。

デジタルガバナンスコード digital governance code

デジタル技術による変革(DX)を踏まえた経営ビジョンや企業統治の行動規範（コード）。

デジタル完結 digital completion

取引をデジタル技術で完結すること。例えば企業間の受発注などの商取引をデジタル技術ですべて完結すること。

デジタル原則 digital principles

デジタル臨時行政調査会で制定された行政手続きのデジタル化に関する以下の 5 個の原則。

デジタル完結・自動化原則、アジャイルガバナンス原則、官民連携原則、相互運用性確保原則、共通基盤利用原則。

デジタル製造エコシステム digital manufacturing ecosystem

デジタル技術を使って製造業の複数企業との間で形成するビジネスエコシステム（事業生態系）。サプライチェーンやエンジニアリングチェーンを含む統括的な企業間連携。エコシステムも参照。

デジタルトランスフォーメーション Digital Transformation

デジタル技術で対象を変革すること。元々は 2004 年にスウェーデンのウメオ大学のエリック・ストルターマン教授が、デジタル技術を浸透させることで、生活をより良いものに変革することと提唱している。ビジネスでは、企業がデジタル技術を利用して事業の業績や対象を変革し続けること。

略称は DX(Transformation の Trans は交差するという意味で英語圏ではこれを X と略するため T でなく X となった)。

データ主権 data sovereignty

データに関する蓄積や利用、展開などの権利を他の意志に支配されずに持つ権利。

データファブリック data fabric

データの処理をファブリック（織物）のようにオンプレミスとクラウドシステム上を交差させて行うシステムまたはそのサービス。

デリバリー delivery

配達、配送。ビジネスではシステムを導入（開発から運用まで）することを指す。

[に]

ニューノーマル new normal

新常態。社会に大きな変化が生じ、新しい生活様式になること。

[の]

ノーコード開発 no-code development

プログラムコードを書くことなくソフトウェア開発をすること。

プログラムのコード部品を組み合わせることで開発する。

[は]

破壊的イノベーション disruptive innovation

既存の価値を破壊し、これに代わり新しい価値基準をもたらすイノベーション。

バリューアップ value up

価値向上。ビジネスでは製品やサービスの価値を向上させること。

[ひ]

標準時間 standard time

ビジネスでは特定の作業に掛かる時間を標準化した時間。

[ふ]

フィールドシステム FIELD system

ファナックが開発する製造業向け IoT プラットフォーム。機械学習により故障予知が可能。

FIELD は FANUC Intelligent Edge Link and Drive の略語。

部品表 bill of materials

製品を構成する部品の一覧。略称は BOM。部品表は品目情報(Parts Number, PN)と構成管理情報(Part Structure, PS)からなる。

製造分野 DX ではこの部品表のデジタル化が施策となる。

ブルーオーシャン戦略 blue ocean strategy

ビジネスでは、ブルーオーシャンは競争のない理想的な未開拓市場のことであり、その市場を目指す戦略。ブルーオーシャンの対義語はレッドオーシャン。

ブレークスルー breakthrough

進歩、前進。ビジネスでは画期的なできごとを指す。

プレコンペティティブ pre-competitive

競争前。競争前の段階や領域を指すときに使う。非競争であるが協調であるとは限らない。

これに対してポストコンペティティブ post-competitive は競争後や協調後を指す。

[ま]

マイクロサービス micro service

サービスの組み合わせを容易にするためにサービスを小さくして独立性を高めること。

マインドセット mindset

思考パターン。経験から構成される考え方の傾向性。

マシニングセンター machining center

自動工具交換機能を持つ NC マシン。NC マシンも参照。略称は MC。

マスカスタマイゼーション mass customization

デジタル技術により、個々のニーズに合う特注製品を安価に大量生産すること。

マテリアルハンドリング material handling

原材料や製品の仕掛品、完成品のすべての移動に関わる取り扱い。略称はマテハン。

[も]

モノのインターネット Internet of Things

センサーヤやアクチュエータなどのあらゆるもののがインターネットに接続されていること。

略称は IoT。

[ゆ]

ユニコーン企業 unicorn company

評価額が 10 億ドル以上で設立 10 年以内の非上場のベンチャー企業。

[ら]

ラン・ザ・ビジネス run the business

既存ビジネスの維持や運営のこと。

[り]

リスキリング reskilling

スキルの再開発。DXではデジタル技術に対応するための人材戦略として使われる。

リーンソフトウェア開発 lean software development

ソフトウェア開発プロセスから無駄の排除(リーン)を目指す開発手法。

リーンスタートアップ lean startup

無駄を排除(リーン)した最小限の製品やサービスで企業する方法。

[れ]

レガシー legacy

遺産。負の遺産の意味で使われることがある。

レジリエンス resilience

回復力。困難な状態から回復する強靭な力の意味で使われることが多い。

レッドオーシャン red ocean

ビジネスでは、血みどろな戦いをする(レッド)競争の激しい市場。レッドオーシャンの対義語はブルーオーシャン。

[ろ]

ローコード開発 low-code development

最小限のプログラムコードを書くことでソフトウェア開発をすること。

既存のコード部品の組み合わせと作成した最小限のコードで開発する。

ロジスティックス logistics

物流。製品や材料などの生産物を消費者に運ぶこと。またそのためのシステム。

既存のコード部品の組み合わせと作成した最小限のコードで開発する。

[2]

2025 年の崖 cliff in 2025

2025 年頃に起こる ERP 製品のサポート終了などによるシステムの老朽化問題。

製造分野では製造装置などの老朽化問題になる。

[5]

5G(ふあいぶじー) 5 generation

第 5 世代。通信では第 5 世代移動通信システムを指す。第 5 世代移動通信システムでは前世代よりも高速で大容量、多数接続、低遅延、高信頼になっている。

5S(ごえす) 5S

S から始まる整理、整頓、清掃、清潔、躰のこと。工場などでの取り組み。

[D]

DevOps (でぶおぷす) DevOps

開発(Development)と運用(Operations)を緊密に連携させる開発手法。

DX レポート (でいーえっくすれぽーと) DX report

経済産業省が 2018 年に公開した DX に関するレポート。以後、続刊されている。

[F]

FAIR 原則(フェアげんそく) The FAIR Data Principles

データ共有の原則で Findable (見つけられる)、Accessible (アクセスできる)、Interoperable (相互運用できる)、Reusable (再利用できる) の四原則の略。

[G]

GAIA-X(がいあえっくす) GAIA-X

欧州統合データ基盤プロジェクト。読み方はガイア-エックス。

[N]

NC マシン(えぬしーましん) NC machine

数値制御(NC: Numeral Control)で各種加工を行う機械。

[S]

Society5.0(そざえてい 5.0) Society5.0

コンピュータ上の仮想空間（サイバー空間）と実世界（フィジカル空間）を融合させた社会で、経済発展と社会的な課題解決を行える人間中心の社会。

Society 1.0 の狩猟社会、2.0 の農耕社会、3.0 の工業社会、4.0 の情報社会に続く社会。

ST 変換(えすていへんかん) standard time conversion

作業の観測時間（実績時間）を調整して作業の標準時間に変換すること。

2. 略語

[A]

AAS Asset Administration Shell

アセット管理シェル

AD Analog/Digital

アナログ/デジタル

AGV Automatic Guided Vehicle

無人搬送車、自動搬送車

AI Artificial Intelligence

人工知能

[B]

BCP Business Continuity Planning

事業継続計画

BOM Bill Of Materials

部品表

BOP Bill Of Process

工程表

[C]

CAD Computer-Aided Design

コンピュータ支援設計

CAE Computer-Aided Engineering

コンピュータ支援エンジニアリング

CAM Computer-Aided Manufacturing
コンピュータ支援製造

CD Committee Draft
委員会原案

CIOF Connected Industries Open Framework
製造業オープン連携フレームワーク

CPS Cyber-Physical System
サイバーフィジカルシステム

[D]
DB DataBase
データベース

DFFT Data Free Flow with Trust
信頼性のある自由なデータ

DSA Data Society Alliance
一般社団法人データ社会推進協議会

DT Digital Twin
デジタルツイン

DX Digital Transformation
デジタルトランスフォーメーション

[E]
EDI Electronic Data Interchange
電子データ交換

ERP Enterprise Resources Planning
企業資源計画

EtherCAT Ethernet for Control Automation Technology
イーサキヤット

[F]
FA Factory Automation
ファクトリーオートメーション

FIELD FANUC Intelligent Edge Link and Drive
フィールドシステム

[G]
GAFA Google, Amazon, Facebook, Apple
米国のグーグル、アマゾン、フェイスブック、アップルの総称。発音はガーファ。

GW GateWay
ゲートウェイ

[I]
IEC International Electrotechnical Commission
国際電気標準会議

IoT Internet of Things
モノのインターネット

IPA Information-technology Promotion Agency
独立行政法人情報処理推進機構

ISO International Organization for Standard

国際標準化機構

ITCA IT Coordinators Association

IT コーディネータ協会

IVI Industrial Value chain Initiative

インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ

IVRA IVI Reference Architecture

IVI リファレンスアーキテクチャ

[J]

JIT Just In Time

ジャストインタイム

[K]

KPI Key Performance Indicator

重要業績評価指数

[M]

MC Machining Center

マシニングセンター

MES Manufacturing Execution System

製造実行システム

METI Ministry of Economy, Trade and Industry

経済産業省

MOM Manufacturing Operations Management

製造オペレーション管理

[N]

NC Numeral Control

数値制御

[O]

OI Open Innovation

オープンイノベーション

OLE Object Linking and Embedding

オブジェクトのリンクと埋め込み

OPC Open Platform Communications

オープンプラットフォーム協議会

OPC OLE for Process Control

プロセス制御用 OLE

OPC-UA OPC-Unified Architecture

OPC 統一アーキテクチャ

OT Operation Technology

運用技術

OTA Over The Air

無線による（例. OTA アップデートは無線によるアップデート）

[P]

PF Platform

プラットフォーム

PG Program

プログラム

PLC Programmable Logic Controller

プログラマブルロジックコントローラ

PLM Product Lifecycle Management

プロダクトライフサイクル管理

PoC Proof of Concept

概念実証

[Q]

QMS Quality Management System

品質マネジメントシステム

[R]

RAMI Reference Architectural Model Industrie

インダストリーリファレンスアーキテクチャモデル

RRI Robot Revolution and Industrial IoT Initiative

ロボット革命イニシアティブ協議会

[S]

SCADA Supervisory Control And Data Acquisition

監視制御とデータ取得(産業監視制御システム)、発音はスキヤダ。

SCM Supply Chain Management
サプライチェーン管理

SDGs Sustainable Development Goals
持続可能な開発目標

SE Systems Engineering
システムズエンジニアリング
SE の略語として他には System Engineer (システムエンジニア)、 System Engineering (システム工学)、 Software Engineering (ソフトウェア工学)などがある。

SMB Small and Medium Business
中小企業

SOA Service-Oriented Architecture
サービス指向アーキテクチャ

SoS System of Systems
システム・オブ・システムズ

ST Standard Time
標準時間

[T]
TC Technical Committees
技術委員会

[V]
VUCA Volatility, Uncertainty, Complexity, Ambiguity
Volatility 変動性、Uncertainty 不確実性、Complexity 複雑性、Ambiguity 曖昧性。
未来の予測が困難な状況。発音はブーカ。

[W]

Wi-Fi Wireless Fidelity

Wi-Fi(ワイファイ)。無線ネットワーク技術のひとつで Wi-Fi の後に世代番号が付く。